

次の 60 年に向けたリベラルアーツ教育とキャンパスグランドデザイン

財務理事 山本 和

本学は、2013年に献学60周年を迎え、「神と人ともに奉仕し、世界の平和と共存に実践的に貢献できる人材を育成する」使命の重要性を再確認し、今後もリベラルアーツ教育の深化・強化に邁進してまいります。さらに、献学60周年を迎えた翌年2014年度に、本学は「スーパーグローバル大学」（文部科学省スーパーグローバル大学創成支援事業、採択期間は2023年度まで）に選定され、同年「スーパーグローバルハイスクール」に選定された国際基督教大学高等学校と共に、リベラルアーツのグローバルな展開をより一層推進していく所存です。

この理想とするリベラルアーツ教育を実践し、グローバル化をさらに推進していくためには、また他大学との差異化を一層図るためには、教学改革の検証・推進に加え、これらに相応しい新たな学修環境の構築が重要な課題となります。

理事会は、新たな60年に向けて、リベラルアーツ教育を実践するに相応しいキャンパスの全体構想として、「ICUキャンパスグランドデザイン」の策定に2014年9月から着手し、1年間をかけて検討を重ね、2015年11月定期評議員会及び理事会において最終報告を行いました。今後は、このグランドデザインをベースに、個々の建物建設を検討し、複数年をかけて実施していく予定です、

これら施設の建設や整備等には、多額の資金が必要となります。既にお知らせしておりますとおり、理事会はこの資金調達として、基金を一部取り崩して充てること等を決定しました。基金運用益は本学経営において重要な要素であり、今後の基金運用については、新たな考え方や方針に基づく、運用を検討しているところです。同時に、持続可能な大学経営を行なう為には、教育研究を中心とする財政の収支均衡が必須です。本学は少人数教育等良質な教育環境を提供している一方で、厳しい財政構造を有しています（表1：学生一人当たりの支出、表2：教育環境をご参照下さい）。理事会では、2020年度までに大学の教育研究関連収支を均衡するための具体的な計画を策定いたしました。キャンパス再構築は、大学財政の健全化が前提となります。

2020年度までのキャンパス再構築と持続可能な大学経営の確立は、21世紀において本学が献学理念を実現するための礎となるもので、次の60年に向けて新たなスタートを切るために必ずや実現しなければならないものです。

以下に、大学の2014年度財政状況を、財政の健全性と安全性の判断指標となる消費収支計算書でご説明いたします。また、学校法人会計基準で作成を義務づけられている資金収支計算書及び貸借対照表をあわせて掲載いたしますのでご参照下さい。なお、本学における外部資金導入状況を合わせてご報告いたします。

また、すでにお知らせしておりますとおり、2011年度から献学60周年記念事業を展開しております（事業期間は2015年度まで。記念事業の詳細については大学HP又は「献学60周年記念事業募金趣意書」をご覧ください）が、2016年3月をもって終了することになります。これまで皆様のご参加とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。事業終了まで、残り少ない期間となりましたが、今後とも引き続き皆様のご

参加とご支援を賜りますようお願い申し上げます。なお、献学60周年記念事業の総括は、事業が終了した段階で、あらためてご報告申し上げる予定です。

【1】2014 年度大学部門消費収支

1. 収入 * () 内は前年度比の数字

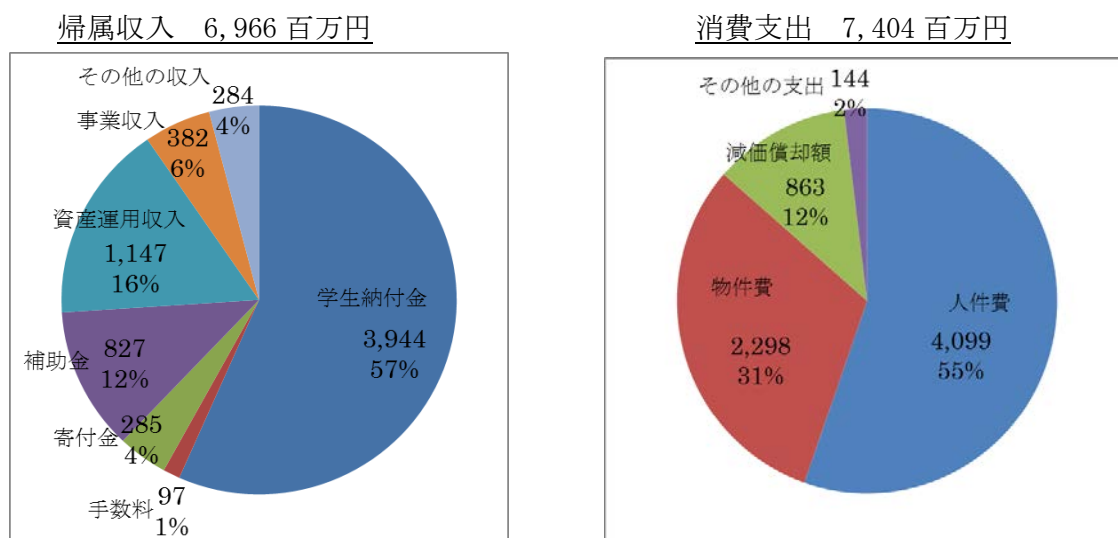
帰属収入（借入金等の負債性の収入を除く収入）は、69 億 7 千万円（前年度比 8 億円増）となりました。

主要な収入項目のうち、学生納付金収入は 39 億 4 千万円（2 億 3 千万円減）、寄付金収入は 2 億 9 千万円（1 千万円増）、補助金収入は 8 億 3 千万円（6 千万円増）、資産運用収入は 11 億 5 千万円（基金からの繰り入れ減により 8 億 5 千万円増）、事業収入は 3 億 8 千万円（ほぼ横ばい）、その他の収入は 2 億 8 千万円（退職交付金増等により 9 千万円増）となりました。

また、施設の建設や拡充等のために自己資金で支出した額に相当する額（基本金組入額）は 4 億 7 千万円（2 億 3 千万円減）となり、帰属収入から基本金組入額を差し引いた消費収入（大学の経常的な諸活動に充当できる収入）は 65 億円（10 億 3 千万円増）となりました。

2. 支出 * () 内は前年度比の数字

主要な支出項目のうち、人件費は 41 億円（退職給与引当金繰入額増等により 2 億円増）となり、物件費は 23 億円（ほぼ横ばい）となりました。また、減価償却額が 8 億 6 千万円（3 千万円減）となり、支出全体では 74 億円（2 億 2 千万円増）となりました。



3. 収支

2014 年度消費収支差額は 9 億円の支出超過（8 億円超過減）となりました。2014 年度は、基金運用収入が大きく増加した一方、S G U 補助事業による人件費の増加や退職給与引当金繰入額が増加したことにより、収支は昨年度に比べ大幅に改善したものの、支出超過を計上することになりました。

ここ数年支出超過を計上しておりますが、冒頭でも述べましたとおり、持続可能な大学財政の確立に向けて、投資対効果の再評価の徹底によりさらなる経費節減や IT 化の促進による業務の効率化等に努め、一方でプロジェクト補助金や競争的研究資金等外部資金の獲得、新規教育プログラム実施等積極的な事業展開や寄付金募集による収入増等、種々の施策の実施に努めてまいります。

表1：学生一人当たりの支出（2013年度）

(単位:千円)

科 目	ICU	私立大学 (医歯系除く)	私大連加盟 (文科系)
人件費支出	1,330	726	678
教育研究経費	492	334	313
管理経費	281	91	82
借入金等利息支出	28	4	3
借入金等返済支出	577	33	45
施設関係支出	140	141	140
設備関係支出	51	53	40
合計	2,899	1,382	1,301

表2：教育環境

	ICU	私立大学平均
学生数／専任教員	20人	27人
学生数／専任職員	25人	43人
蔵書数／学生数	260冊	-
校地面積／学生数	182㎡	-
校舎面積／学生数	30㎡	-

表2: *私立大学平均は、(社)日本私立大学連盟加盟大学平均

**資料:加盟大学の財務状況に関するデータ(平成25年度決算)((社)日本私立大学連盟)

***学生数は学部学生と大学院学生の合計

【2】外部資金導入状況

本学は、外部資金として文部科学省科学研究費、COE、特色 GP、スーパーグローバル大学創生支援等のプロジェクト補助金や委託研究費等を幅広く獲得してきており、教育研究活動に有効に活用しております。

(1) COE (Center Of Excellence) 総額 5 億 2 千万円 (2003 年度～2007 年度)

(2) 国公立大学を通じた大学教育改革を支援するプログラム 総額 2 億 7 千万円 (2003 年度～2009 年度) (特色ある大学教育支援プログラム (特色 GP)、大学教育の国際化推進プログラム (戦略的国際連携支援)、「魅力ある大学院教育」イニシアティブ、海外先進研究実践支援等)

(3) グローバル人材育成事業 総額 1 億 5 千万円 (予定) (2012 年度～2016 年度)

※2014 年度より「スーパーグローバル大学創成支援事業」と統合。

(4) スーパーグローバル大学創成支援事業 総額 14 億 2 千万円 (予定) (2014 年度～2023 年度)

また、本学の研究基盤の構築にとって重要な資金となる、科学研究費 (国からの補助金、助成金) や委託研究費等の2010年度から2014年度までの獲得実績を以下にまとめました。なお、2014年度の科学研究費助成事業 (科学研究費) の応募・採択結果について、本学が新規採択率において全国18位となりました。(科学研究費は大学の会計には含まれず、研究者個人又はグループの研究実績に応じて選別的に分配される方式となっています。)

(単位:百万円)

外部資金の種類／年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度
科学研究費	73.3	77.0	77.5	92.7	81.2
委託研究費等 (注)	4.9	2.6	3.5	4.9	12.5
合計	78.2	79.6	81.0	97.6	93.7

(注) 委託研究費等：科学研究費以外の外部からの研究費。委託研究費、共同研究費、奨学寄付金等。

2014年度消費収支

(単位：千円)

	大 学		学 校 法 人 合 計 *	
	2014年度決算	前年度対比	2014年度決算	前年度対比
【収入】				
学 生 生 徒 等 納 付 金	3,944,464	△ 229,249	4,655,466	△ 233,201
手 数 料	96,467	9,440	124,432	8,485
寄 付 金	285,032	11,313	313,908	21,589
補 助 金	826,854	59,816	1,114,996	59,499
資 産 運 用 収 入	1,147,196	845,642	1,457,895	855,082
事 業 収 入	382,461	8,610	448,522	17,207
そ の 他 の 収 入	283,505	92,742	328,154	115,517
帰 属 収 入 合 計	6,965,979	798,314	8,443,373	844,178
基 本 金 組 入 額 合 計	△ 467,517	230,393	△ 617,072	184,412
消 費 収 入 合 計	6,498,462	1,028,707	7,826,301	1,028,590
【支出】				
人 件 費	4,099,288	201,903	4,982,461	235,439
物 件 費	2,297,875	2,364	2,708,248	△ 12,174
減 価 償 却 額	863,588	△ 30,499	976,096	△ 26,969
そ の 他 の 支 出	143,623	49,031	156,426	47,697
消 費 支 出 合 計	7,404,374	222,799	8,823,231	243,993
当 年 度 消 費 収 支 差 額	△ 905,912	805,908	△ 996,930	784,597

*学校法人合計欄に記載された金額は、大学のほかに法人部門及び高等学校を合計した金額である。

2014年度資金収支

(単位：千円)

	大 学		学 校 法 人 合 計 *	
	2014年度決算	前年度対比	2014年度決算	前年度対比
収入の部				
学 生 生 徒 等 納 付 金 収 入	3,944,464	△ 229,249	4,655,465	△ 233,202
手 数 料 収 入	96,468	9,441	124,432	8,485
寄 付 金 収 入	277,101	15,441	299,556	22,144
補 助 金 収 入	826,854	59,816	1,114,996	59,499
資 産 運 用 収 入	1,147,196	845,642	1,457,895	855,082
事 業 収 入	382,461	8,610	448,523	17,208
そ の 他 の 収 入	3,783,516	△ 32,345	4,285,079	48,837
収 入 の 部 合 計	10,458,060	677,356	12,385,946	778,053
支出の部				
人 件 費 支 出	4,135,271	190,878	4,994,030	243,751
物 件 費 支 出	2,296,374	4,496	2,703,342	△ 12,388
借 入 金 等 利 息 及 び 元 金 返 済 支 出	2,006,841	213,853	2,130,721	213,188
施 設 関 係 支 出	98,996	△ 315,602	131,332	△ 294,271
設 備 関 係 支 出	125,095	△ 26,831	154,699	△ 10,703
そ の 他 の 支 出	1,671,573	962,780	1,815,479	961,512
支 出 の 部 合 計	10,334,150	1,029,574	11,929,603	1,101,089
当 年 度 収 支 差 額	123,910	△ 352,218	456,343	△ 323,036

* 学校法人合計欄に記載された金額は、大学のほかに法人部門及び高等学校を合計した金額である。

貸 借 対 照 表 （ 学校法人全体 ）

2015年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
固定資産	66,952,557	固定負債	5,820,136
有形固定資産	20,996,452	長期借入金	3,869,130
土地	697,594	退職給与引当金	1,883,588
建物	14,342,297	退職年金預り金	47,739
構築物	1,191,846	長期未払金	19,679
機器備品	461,092	流動負債	3,851,368
図書	4,300,746	短期借入金	2,469,536
その他	2,877	未払金	532,821
その他の固定資産	45,956,105	前受金	734,576
退職年金積立金	429,047	預り金	114,435
長期貸付金	11,427	負債の部合計	9,671,504
基本金引当資産	39,538,319	基 本 金 の 部	
施設整備特定資産	4,574,128	第1号基本金	32,809,307
教育環境整備特定資産	986,526	第2号基本金	0
その他	416,658	第3号基本金	39,538,319
流動資産	1,262,647	第4号基本金	577,000
現金預金	973,727	基本金の部合計	72,924,626
未収入金	278,297	消費収支差額の部	
短期貸付金	450	翌年度繰越消費支出超過額	14,380,926
立替金等その他	10,173	消費収支差額の部合計	△ 14,380,926
資産の部合計	68,215,204	負債の部、基本金の部及び 消費収支差額の部合計	68,215,204